

## 20代目大船渡つばき娘任命式

### 受け継がれる魅力発信役

4月27日、市防災観光交流センターで大船渡つばき娘任命式が行われました。

式では、大船渡市観光物産協会の齋藤俊明会長から20代目となるつばき娘3人に任命書が交付され、第19代つばき娘3人からたすきが引き継がれました。今後、観光イベントなどへ参加し、観光・物産のPRや情報発信など、大船渡の広告塔として活動していきます。



金野茜さん、今野誠菜さん、小松詩穂さん  
(左から)

## 第5回碁石海岸で囲碁まつり

### 囲碁を通じて交流深まる

5月12日から14日まで、リアスホールを主会場に、第5回碁石海岸で囲碁まつりが開かれました。

メイン行事として、全国・台湾・韓国盲学校囲碁大会や親子ペア囲碁大会、AI囲碁ロボットの展示などのほか、大船渡高校吹奏楽部や台湾の台北市立啓明学校音楽部などが出演する音楽祭が開かれ、会場内は、囲碁の対局と音楽ステージで盛り上がりを見せていました。



(7) 広報大船渡 30.6.5(No.1128)

## 鯉のぼり子どものつどい

### 世代間交流で昔に触れる



5月5日、県立福祉の里センター交流広場で、第51回鯉のぼり子どものつどいが開かれました。優雅に大空を泳ぐ鯉のぼりの下、手づくり鯉のぼりコンテストや鯉のぼり紙ヒコーキ大会、巨大方言かるた大会などが行われたほか、伝承遊びコーナーなどが設置され、子どもたちは、竹馬や竹とんぼといった昔ながらの遊びに触れ、楽しんでいる様子でした。

## 客船「ぱしふいっく びいなす」入港

### 14回目も変わらぬ温もり



5月22日、就航20周年を迎えた客船「ぱしふいっく びいなす」が、大船渡港野々田ふ頭に入港しました。綾里大権現舞の披露や大船渡商工会議所女性会太鼓演奏で14回目の入港を歓迎。就航20周年記念行事の船内見学会に参加した保育園児らは、船内の豪華さに驚いている様子でした。出港前には、大船渡保育園ししおどりや大船渡東高校太鼓部演奏で寄港に対する感謝の気持ちを伝えました。

## トピックス 1

### 大船渡駅周辺地区第3期まちびらき

4月28日、大船渡市防災観光交流センターの完成を機に、同センター多目的広場で第3期まちびらきを開催しました。セレモニーには、国・県、協力機関・団体など関係者約150人が出席。戸田市長は、あいさつの中で「このセンターは、津波発生時における緊急避難場所の確保に加え、観光情報の発信、市民や市外から来訪される方々との交流の場として、本市のランドマーク的役割を担う施設にしていきたいと思います」と述べました。センターは1階が観光案内所として、2階は多目的室や和室、スタジオ、自習スペースなどさまざまな用途で利用できるエリアとして供用が開始されています。

また、セレモニーに先立ち、在札幌米国総領事館ハービー・ビーズリー領事と戸田市長、熊谷市議会議長が「友好の木ハナミズキ」植樹記念プレートの除幕を行いました。



1



2



3



2

①津波復興拠点施設の完成をテープカットで祝いました②日米の友好の絆が永く続くことを念願し、「友好の木 ハナミズキ」植樹記念プレートを設置しました③中心市街地に響いた大船渡東高校太鼓部によるオープニングアトラクション

## トピックス 2

### 大船渡市市政モニター全体会議

5月14日、市役所で、平成30年度大船渡市市政モニター全体会議を行いました。

始めに、戸田市長から新たな市政モニター30人へ委嘱状を交付しました。

会議では、戸田市長による「大船渡市のいまと未来」と題した講話を行い、市が取り組んでいる「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の施策と今後の展開などについて説明しました。

市政モニターは、市政に対する各モニター自身の経験に基づく意見・提言などを行っていただきます。市政モニターの任期は2年間です。



1



2

①代表して委嘱状の交付を受ける猪股博光さん②戸田市長の講話を通して市が向かうべき姿に理解を深めました